

プシケおおたニュース

平成 29 年 1 月号 NO.29

社会福祉法人 プシケおおた事務局
〒144-0051 東京都大田区西蒲田 4-4-1
TEL : 03-5700-6352
FAX : 03-5700-6753
E-mail psyche-ota@mbj.nifty.com
HP <http://www.koujiya-center.com/>

◆法人の理念◆

「一人ひとりの”ちから”を信じ、当事者の思いを実現する。」

～私たち（プシケおおた）は、関わる人・機関が持っている力とその可能性を信じ、当事者の「こうしたい、こうありたい」という思いの実現に向かって行動します。～



理事長 石井一平

平成二十九年明けまして御目出度う御座います。本年また将来も平和で穏やかな世界が続くことを願いたいと思います。去年は世界で、幾つもの酷い出来事が続きました。利己主義・権利志向・排他主義・弱者排除による結果かと思えます。お互いに理解し協調し、助け合える地域社会が続くように努力したいです。

当法人は、障がいのある人（主として精神障がい者）の人権を守り、安心して自分らしく暮らし、当たり前前に働いてさまざまな活動に参加できる地域づくりを目指しております。そのため法人の理念として「一人ひとりの“ちから”を信じ、当事者の思いを実現する。」===私たち（プシケおおた）は、関わる人・機関が持っている力とその可能性を信じ、当事者の「こうしたい、こうありたい」という思いの実現に向かって行動します。===としています。

現在プシケおおたの事業は、(1) 生活支援センターでの障害者相談支援事業・地域活動支援センター業務（相談支援事業、フリースペースの運営、連携強化調整、障がい普及啓発、地域住民ボランティア育成など）・生活サポート事業など、(2) グループホームの開設や運営、(3) 精神障害者地域生活安定化支援事業（退院促進支援事業）、(4) 就労継続支援B型事業所「クッキングワーク街の駅」の運営、その他、家族会や地域の方と協同で「コミュニティースペースにしかまた」の運営、など多岐に亘っています。これらの事業を50名を超える職員がそれぞれ献身的に取り組み、地域の皆様に喜んで頂けるよう活動しております。

社会福祉法人であることで、大田区・東京都などからの交付金を頂けて、またプシケおおた賛助会からも貴重なご意見や寄付金を頂き、法人活動を大きく支援して頂いて居ります。

法人として、地元の皆様のご要望に十分にお応えしたいと考えて居りますが、予算や人員の関係で果たせていないところもあります。仕事を担当する資格がある職員を募集していますが、なかなか採用に至りません。このため現職員には、残業などかなりの負担になっています。一方で過重労働にならぬように注意をしている所です。これまでの事業を拡大したり、新しい事業のご要望にお応えしたりすることも協議しておりますが、前記理由にてこれまでの事業ですら幾分制限しなければならない状況も考えられます。

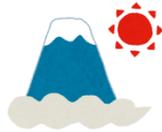
今後も皆様からのご意見を出来る限り受け容れ、我々としても働き甲斐のある仕事内容を検討し、お役に立てるように努力致します。引き続き皆様からのご支援を宜しくお願い致します。



こうじや生活支援センターの年初め



今年のこうじや生活支援センターは、1月6日（金）の年明けうどんが始まりました。1月7日（土）に恒例の雑煮会。1月14日（土）曜日には東糀谷1・2丁目町会様から臼と杵をお借りしてお餅つき交流会を行いました。町会の皆様始め、地域の皆様、南晴病院に入院中の皆様、利用者の皆様に寒い中ご参加いただき楽しいひと時を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。今年もよろしくお祈りします。



年明けうどん



雑煮会



年明けうどん

鶴ツル亀カメうどんで元気に

今年は鶏さん胸を張り

堂々と成るナルトで花マルの日。

かまぼこさん板につく楽しい得意技はないカニ〜かまぼこ

黄身と仲良く半分こ、おひさま明るくサンサンと

黒豆ピカピカ豆に動けますように

14人大勢で食べるとおいしいネギ

厚焼きタマ〜げる川上さんの味付けで

しめじ喜び、舞茸踊る

楽しいセンターになりますように

今年も皆様でよろしくお祈り致します。



NOMU.



お餅つき交流会



わたしは、はじめておもちつきをやりました。はじめておもちつきをやってきねを一人でもって見て思ったことはみためわすこしかるそうだとおもったけどもって見たらけっこうおもかったです。

ついてみたらきねがおもったからたいへんでした。

さいごにもちをついたのをあんこにつけるのをてつだってあんこをつけているときに「じょうずだね」といわれてうれしかったです。

またこのもちつきたいかにさんかしたいと思いました。

そっちゃん



かまた生活支援センター

クリスマス会

12月24日土曜日、クリスマス会を開きました。買物チームとセッティングチームに分かれて、みんなで準備をしました。

シャンメリーにお菓子、ロールケーキとシュークリームに生クリームをつけて、マスカットを添えて美味しかったです。

ビンゴでは3位までの人にはロールケーキとチキンが、4位にはロールケーキが賞品として出され、大盛り上がりでした！

一位の賞品はこんなに
大きなチキン♪



しかも、ビンゴの景品はもう一つ！それぞれが書いたクリスマスカードを上がった順に引いていきました。

「ハッピークリスマス」や「来年も良いことがありますように」など温かいメッセージは書いた方も貰った方も嬉しかったです。

その後、ピアノが得意なメンバーさんがクリスマスの曲等を弾かれ、楽しい会となりました。



誰のカードが当
たるかな～？



大掃除・年越しそば

オープンスペースの年内最後の日、センターの大掃除をしました。エアコンや空気清浄機など、普段なかなかできないところをキレイにしました。寒い中、本当にお疲れ様でした。



その後ジュースで一息ついたところで、次はお待ちかねの年越しそば！大きなかき揚げに卵、ネギがのったおそばは温かくて本当に美味しかったです。大満足な一年の締めくくりになりました！



いただきま～す！



初詣・お雑煮会

年が明けて、1月5日は池上本門寺まで初詣に行きました。三が日も過ぎたので人の数は落ち着いていて、ゆったりとお参りをすることができました。

帰ってからは近くのスーパーまで買い物に行って、お雑煮会の準備をしました。大根、人参、鶏肉を切って、ほうれん草を茹でて。お汁の味付けは皆で悩みながら頑張ったので、とても美味しくできました。そして、網で焼いたお餅は大変でしたが香ばしくて大満足でした。

年末年始のイベントはメンバーさんと職員と一緒に企画をして、力を合わせて準備をしました。そのおかげで楽しく年越しを迎えられたと思います。

今年も、かまたセンターを宜しく願います。





「コミュニティースペースにしかまた」年末年始の特別企画

街中の居場所として動き出して、何とか1年を経ました。家賃だけは確保できる段階で活動を始めました。「精神障がい者を地域の人たちに正しく理解してもらおう」ことを掲げて、オープンカフェの形をとりました。家族会とプシケおおたが協力して、月～木まで、お店を開けました。軽食と喫茶ですが、持ち込み可能で近くのコンビニ弁当を買ってくる人もいます。新聞を読む人、本を読む人、音楽をきく人など、好きなスタイルでゆったりした時間を過ごしています。主に精神障がいの人の利用が多いですが、地域の方も利用され、リピーターもいらっしゃいます。

さらに広く知って利用してもらいたいと、年末年始特別企画を行いました。年末には、主に小学生対象の「プレイデイ」を28日に行いました。女塚小学校の生徒がときどき立ち寄っていますので、冬休みのお楽しみとして、いろいろゲームを取りそろえ（かなり真剣に集めましたよ!）、みんなで一緒にゲームをしたいと思っていました。事前にチラシで宣伝をしたのですが、当日はかなり寒く、なんと通りには小学生は一人もいないという惨敗状態で、お手伝いの家族はメンバーとゲームに興じるということに成りました。でも、面白かった！面白かった！

年始は4日に「お雑煮・お汁粉の会」を実施しました。これは効果あり！11時から14時まででしたが、作ったお雑煮もお汁粉も完売でした。

マンネリ化せず、常に新しい挑戦をしたいと考えています。軽食も少々変化をつけたほうがいいかな、金曜日の活用としてコンサート、勉強会、当事者のお話を聞く会など、今年はグレードアップを目指して、頑張ります。どうぞ、一度お出かけください。よろしく願いいたします。

代表 川崎洋子



クッキングワーク街の駅 「おおた福祉フェス」に初出店!!



平成28年12月11日(日)に大田区民ホールアプリコにて「おおた福祉フェス」が開催され、初出店しました。おおた福祉フェスでは介護・福祉の就職説明会、講演会、イベント等が行われ、たくさんの地域の方が来場され、4種類のパウンドケーキは見事に完売しました♪1番人気は緑色がとても綺麗な抹茶小豆ケーキでした!

初めてこんなにたくさんの量を作ったので全部売れるかという不安もありましたが、完売したのでホッとしました。参加したメンバーさんからも感想をいただいています。

- ・初めての参加でしたが、笑顔で接客でき、完売できたのでよかったです。
- ・人ごみでちょっと疲れました。交通安全の話も聞けてよかったです。
- ・初めての参加で、思っていたよりも狭いブースでした。他のテナントはいろいろ販売していましたが、クッキングワークはパウンドケーキ一本で販売し、ケーキに力をいれていると感じました。ケーキを通して福祉にも貢献したかなと思います。



「さくら草」の紹介

「さくら草」は男女混合の通過型のグループホームで、平成28年5月に引っ越しました。定員は7名で、居室はアパート形式になっており、それぞれ独立した部屋になっています。アパート部分の隣には一軒家の建物があり、1階は交流室、台所、風呂場があり、2階は事務室と宿直室として使っています。

居室は、6畳の部屋にミニキッチンとトイレがついています。ガス給湯器でお湯が使える、IHクッキングヒーターで調理が行えます。風呂場と洗濯機は、男女それぞれ別で、男性は交流室のある一軒家の風呂と洗濯機を、女性はアパート部分の1室を改装して作ったシャワールームにある風呂と洗濯機を共同で使用しています。食事提供については、週4回あり、2回は世話人と一緒に夕食会を行い、もう2回はクッキングワークのお弁当を取り、交流室に集まってみんなで食べています。

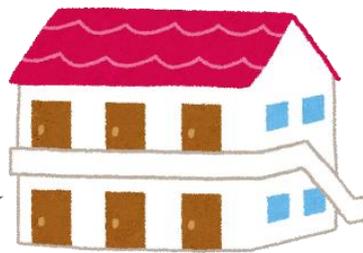
♪入居者の皆さんの声♪

食事会が多いです。
相談事は世話人さんがのってくれます。

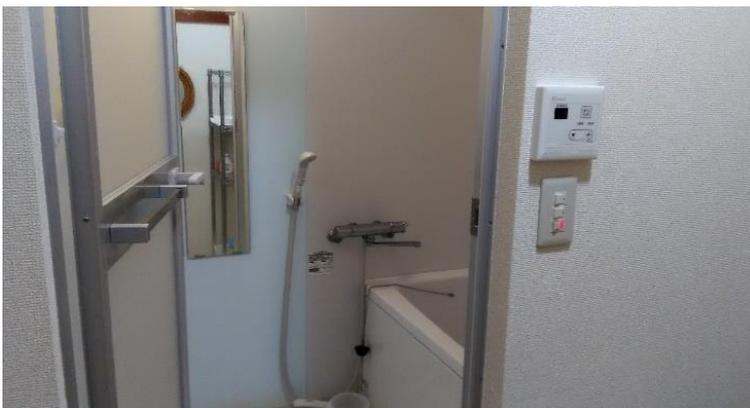
暮らしやすい所です。

今のさくら草は、アパート形式みたいな形で、お部屋にはミニキッチンとお手洗い（トイレ）もついていますので、本当に一人暮らしをしているって感じ

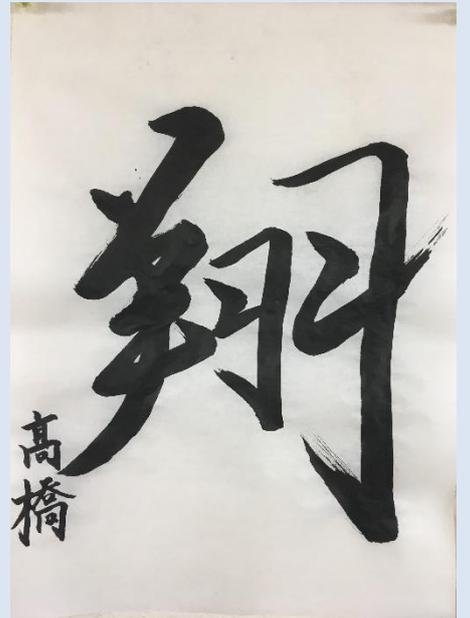
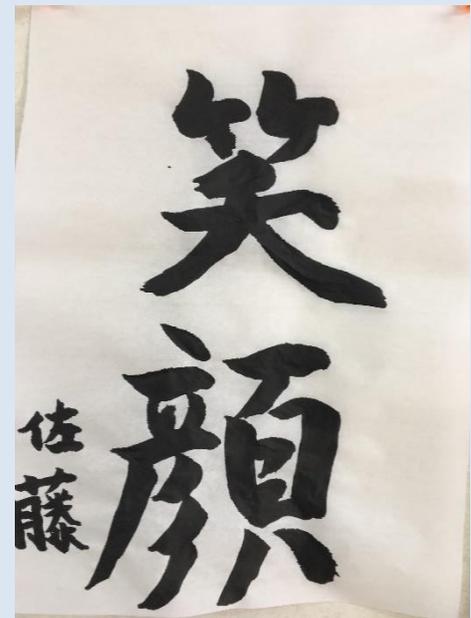
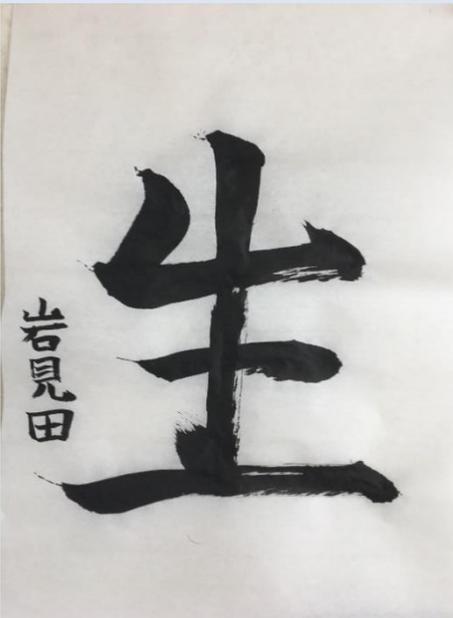
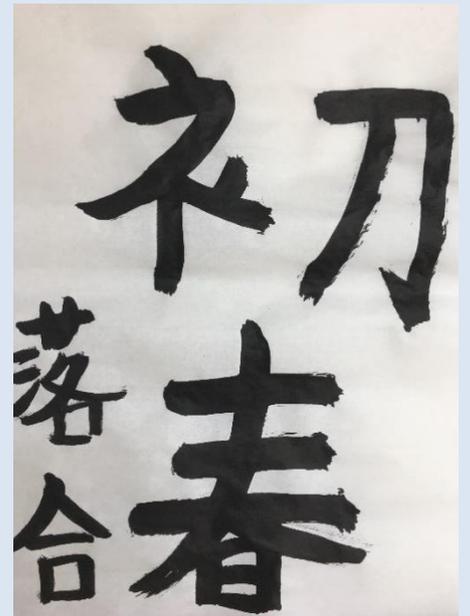
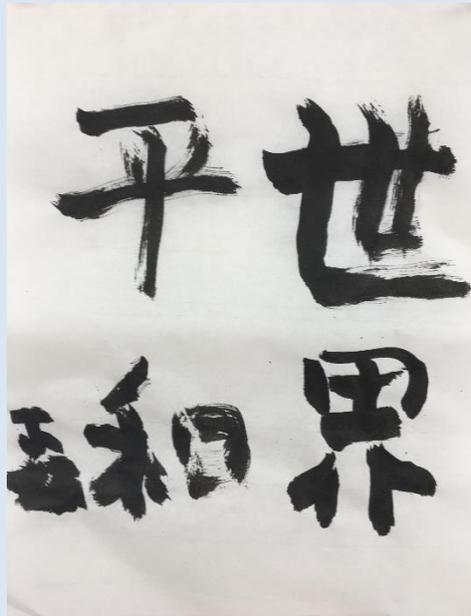
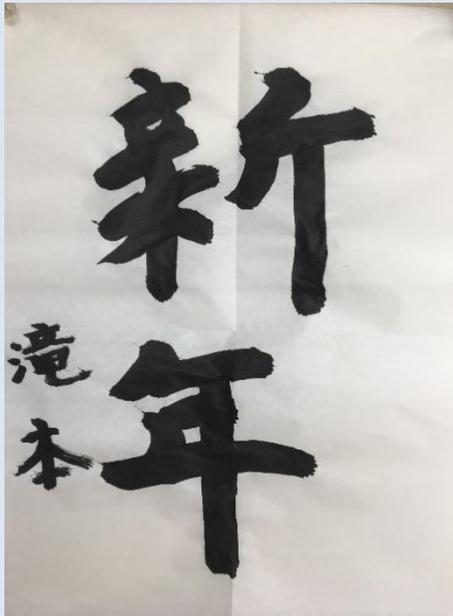
さくら草は、けっこうあったかい感じがします。



世話人さんたちが親切で、ちょっとした事でも気にとめてくれたり、親身になって考えてくれたり、細かなところまで気配りがゆきとどいて、とてもよいところです。



ホームプシケ書初め会



防災訓練をしました



12月8日(木)にENTAS・シルバーセンター・かまたセンター・ホームプシケで合同防災訓練を行いました。

今回はホームの宿直室から火災が出た設定で、非常ベルが鳴ったのを合図に館内の全ての方が大平橋公園に避難しました。その後、消防署の指導で消火器とAEDの使い方を教えてもらいました。火事になった場合、消火も大切ですが、火が自分の背丈以上になったら逃げてくださいということも教えてもらいました。乾燥し火災が増える季節となりますので、皆さん気をつけましょう。



ありがとうございました！



エッセイ ～上川病院と南晴病院～ <後編>

次は南晴病院ですが、私の家から自転車で10分ちょっとで行く所にあり、2回入院しました。最初は、2か月の押し出し退院でした。明日新しい患者が来るから退院してもらおうとといて、押し出しで出ました。2か月の間にクリスマス会があり、夫婦橋薬局の先生方や地域の方も見に来られ、クリスマスで私はトナカイの被り物をかぶって演技しました。だいぶ前なのであまり覚えていませんが、夫婦橋の院長に今でも合うとトナカイさんと言われていました。これが12, 3年前の2か月入った記憶でした。

2度目の入院は、最近でした。主治医は島先生でした。先生はざっくばらんな方で、母が好きな先生だった。通院して4回ぐらいで入院しました。病室は、6人部屋で退屈で寝ているほうが多かった。毎週月曜日、入院患者どうしで、食堂ホールでカラオケの練習をしました。1回目入院したときは、カラオケなどなかったと思います。スタッフの方が司会をしながら皆なが次つぎに歌っていきます。私も歌いました。点数が出てみんな私よりうまい人が大勢でみんなが楽しそうでした。また絵を描く週もちろんありました。たまに、スタッフが患者5, 6人で散歩に連れて行ってくれました。

島先生は、1月1回私をデイケアの人達にまじらせデイケア祭りみたいなものに参加させてくれました。将棋の部で負けたが、カラオケでは90点だしみなびっくりした。病気のことは便が出ず夜寝られない。そこで、先生は、病院で寝られないので、正月に家に帰らせて、寝られたのです。

三カ月で退院し、うちの部屋で6人中一番早く退院でき、島先生に感謝します。その島先生もちがう病院に行ってしまった、今度の先生は、伊勢先生という人が主治医になった。この先生は、私の顔を見て、どんどん薬を減らしてくれた。診察が早く、パラダイスになる薬を入れてくれた。ノーベル医学賞を狙う先生だった。頼もしい先生だ。

南晴病院は、外から見るとつたが病院じゅう絡みついているように景観が見えるが、中は、つたはなくてきれいな病院だ。清掃はいきわたり風呂は早いもの順で一人用で、食事が旨いおかずを出します。売店は、10円20円30円50円の駄菓子、ジュースとか、ももしき、パンツなど必要な日用品が多い。美人看護師、受付のかわいい女の従業員は、目の保養になった。事務長がいい人でわかりやすく物事を説明してくれる人だ。理事長は、一見こわそうだが、面白そうな方で、よく働く人に見えた。南晴病院は、早く患者を退院させる所だ。職員はそれにもえている。

私は、カレー作りに興味があり、色えんぴつかハローワークで、働ければ、2・3年修行して品川あたりでカレーだけじゃなくいろんな料理の店に入れればいいがどうなるかわからない。弟に寿司屋をやらせたい。

倉金

事務局だより

新しい年になりました。本年も宜しくお願い致します。

最近の事務局は、社会福祉法の改正による定款変更、それに伴う体制準備に追われております。

もうすぐ年度末になり決算の準備も、、、と、しばらくバタバタとしそうな気配です。忙しくなると風邪をひきやすくなってしまいます、インフルエンザも流行ってきていますので、体調には気を付けて生活していこうと思います。

また、今年度も賛助会から寄付金を頂きましてありがとうございました。

今後ともよろしくお願ひいたします。

本部事務局 京極



<決算報告>

賛助会総会が平成 28 年 6 月 19 日に開催されまして、平成 27 年度事業実績と決算報告が了承されております。決算内容が漏れておりましたので、ここで報告させて頂きました。

平成 27 年度決算

収 入		支 出	
26 年度より の繰越金	256,913	プシケへの寄附	400,000
会費	428,000	総会費用	18,164
カンパその他	5,000	振込手数料	9,060
		雑費	602
		次年度繰越金	262,087
合 計	689,913	合 計	689,913

なお、平成 28 年度予算に予定しましたとおり、平成 28 年度分としてプシケへ 30 万円寄附することができました。



<「あい 精神障害と向き合って」の上映会 アンケート紹介>

前号でお伝えしました、上映会のアンケート結果の一部をご紹介します。

(アンケート回収合計：115)

質問 1. 映画はどうでしたか

満足 93 やや満足 23 どちらともいえない 4 やや不満 1 不満 0 未回答 2

質問 2. ミニトークはどうでしたか

満足 63 やや満足 21 どちらともいえない 8 やや不満 4 不満 0 未回答 20

質問 3. 最後の合唱はどうでしたか

満足 55 やや満足 17 どちらともいえない 13 やや不満 0 不満 1 未回答 26

質問 4. 会場はどうでしたか

満足 50 やや満足 27 どちらともいえない 22 やや不満 8 不満 2 未回答 4

質問 5. 運営はどうでしたか

満足 70 やや満足 24 どちらともいえない 15 やや不満 15 不満 1 未回答 4

全体の感想

- ・本日は大変に有り難うございました。自分ができることを行動に移していきたいと思えます。
- ・出演者のお話で「今、うまくいっていることは、あたりまえじゃないことを感じていたい」という言葉が心に響きました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・とても沢山の人たちが見に来ていて関心の深さを感じました。健常者の方も是非見てほしい。人間が失っているなにかがあると思う。
- ・考え込まない、オープンに。この映画は全国の人に見てほしい。今、失っている日本人の心をよみがえさせてくれると思うし、こころの大切さ一番基本のやさしさを感じました。
- ・レストランも作品展もいつてみたいです。
- ・当事者の方々の姿ってすごいです。尊敬です。又チャンスがあったら皆さんとお話合いの出来る事希んでいます。



平成 28 年 11 月から平成 29 年 1 月までに会費を納入して頂いた方

個人会員： 9 名

心より御礼申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

賛助会代表 道家忠男